



KGK Chemical Corp.

#1 Coating Technology in The World
Molecule Gradient Layer (MGL)TM Technology

衝撃吸収性に優れた光学用両面テープ

MGSRTDシリーズ

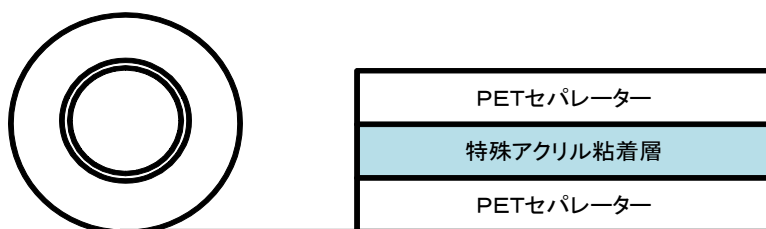
構造 アクリルゲルをベースとした光学用両面テープです。
メークリンゲルの特徴は以下になります。

- (1)可視光透過率に優れる
- (2)エネルギー吸収性に優れる

特徴

- 1.アクリル酸フリーであり、ITOや偏光板等の腐食を低減する
- 2.耐衝撃特性に優れる
- 3.PC、PMMA、偏光板との貼合品の高信頼性(耐ブリストア、温度耐性)
- 4.樹脂(PC、PMMA)の反りに対する高追従性
- 5.曲面追従性良好

構成



基本特性

製品名	厚み (μm)	粘着力(N/25mm)		全光線透過率 (%)	HAZE
		SUS	PC		
MGSRTD2.5	25	7.3	4.3	> 99	0.5
MGSRTD5	50	11.3	5.5	> 99	0.5
MGSRTD7.5	75	15.4	10.1	> 99	0.5
MGSRTD10	100	19.9	14.2	> 99	0.5
MGSRTD12.5	125	23.1	17.5	> 99	0.6
MGSRTD15	150	23.3	17.6	> 99	0.6
MGSRTD17.5	175	23.6	17.8	> 99	0.6
MGSRTD20	200	23.8	17.9	> 99	0.7
MGSRTD25	250	23.9	18.0	> 99	0.7
MGSRTD30	300	24.1	18.1	> 99	0.8
MGSRTD35	350	24.4	18.2	> 99	0.8
MGSRTD50	500	25.3	19.6	> 99	0.9

粘着力試験方法

裏打ち材: PET25 μm 引張角度: 180度
 引張速度: 300mm/min 測定温度: 23℃
 貼り合わせた後、24時間後の測定値

透過率、HAZE試験方法

光学ガラス貼り合せにて測定
 透過率は界面反射によるロス、計算により
 除いた場合の値

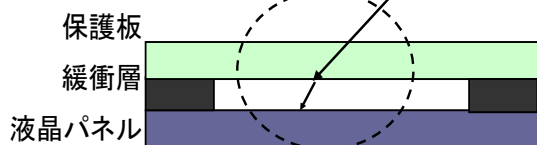
用途

- (1) タッチパネル用途
- (2) 車載ディスプレイ部材貼り合わせ用
- (3) カーブパネル部材貼り合わせ用

視認性向上・緩衝・保護

【従来のエアギャップ緩衝表示体】

保護板から緩衝層にはいる時、
 光散乱損失を生じる



保護板と緩衝層の屈折率が違うので、
 保護板から緩衝層に入る際の、
光量損失が生じる。
 光透過率 **95.9%**

【ゲル方式緩衝表示体】

保護板から緩衝層にはいる時、
 光散乱損失がほとんどない



保護板と緩衝層の屈折率が同じであるので、
 保護板から緩衝層に入る際の、
光量損失がない。
 光透過率 **99.1%**

ご使用上の注意

技術資料は全て共同技研化学(株)の研究室で行われたテストと実測値を基準に作成されております。
 但し、製品特性は環境や被着体によって大きく変わることがあります。
 したがってこれらの特性データにつきましては参考値であり、保証値ではありません。
 ご使用される前にこの製品が使用用途・環境に適しているかお確かめの上ご使用ください。

共同技研化学株式会社
 〒359-0011
 埼玉県所沢市南永井940番地
 Tel. 04-2944-5151
 Mail: info-k@kgk-tape.co.jp

改訂: 2020年5月7日